

七月二十八日に発生しました熊本地震の被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。十年前にも同地方で大地震があり、復興途中であつたにも関わらず、自然は無慈悲であることを痛感させられます。

また、数年来、地球規模で起こっている気候変動により、本年は六月から台風が相次いで接近したり猛暑日を記録するなど、全国的に命に関わるような高温が続いています。八月はお盆月とも言われ、祖先の霊を祀る行事が行われます。日本人の家庭の宗教は九割近くが仏教です。仏教には元来、祖先を供養するという教えはありませんでした。しかし、仏教が日本に伝来し、日本民族の固有の信仰である神社神道の祖霊祭祀を取り入れる事で、広く布教されていきました。迎え火を焚き、祖先の霊をお迎えし、親類・縁者が集って祖霊をもてなし、送り火を焚いてお送りします。最近は少なくなつた「盆踊り」や観光化している「花火」も祖霊を慰める行事です。

また、太平洋戦争の終結から八十年以上が経過しました。大戦で散華された飯岡地区三百五十余柱の英霊の御遺族も高齢化し、平和の世の中で暮らす我々の記憶も薄れてきていることが危惧される昨今で有ります。

「祖先を大切にし、祖先を偲ぶことが人間として最も大切である」という日本人の心に根ざした信仰を子や孫の世代に伝えていく事が、欧米化した物質主義から日本人らしさを取り戻すためには大切な事です。

今月の行事

一日 八朔 (田の実の節句 || 初穂献上)

七日 立秋

一日 山の日 (祝日)

一三日 盆・迎え火

一五日 終戦記念日

一六日 盆・送り火

二一日 海匠鉾支部神職会議・総代会理事会

二三日 処暑

九月一日 二百十日 (風祭)

おまとしんじ

*玉崎神社 正月例祭 (一月十五日) の御的神事で、
年の後半は「水・風を侮るべからず」の御託宣。
渇水・ゲリラ豪雨や台風に注意!

